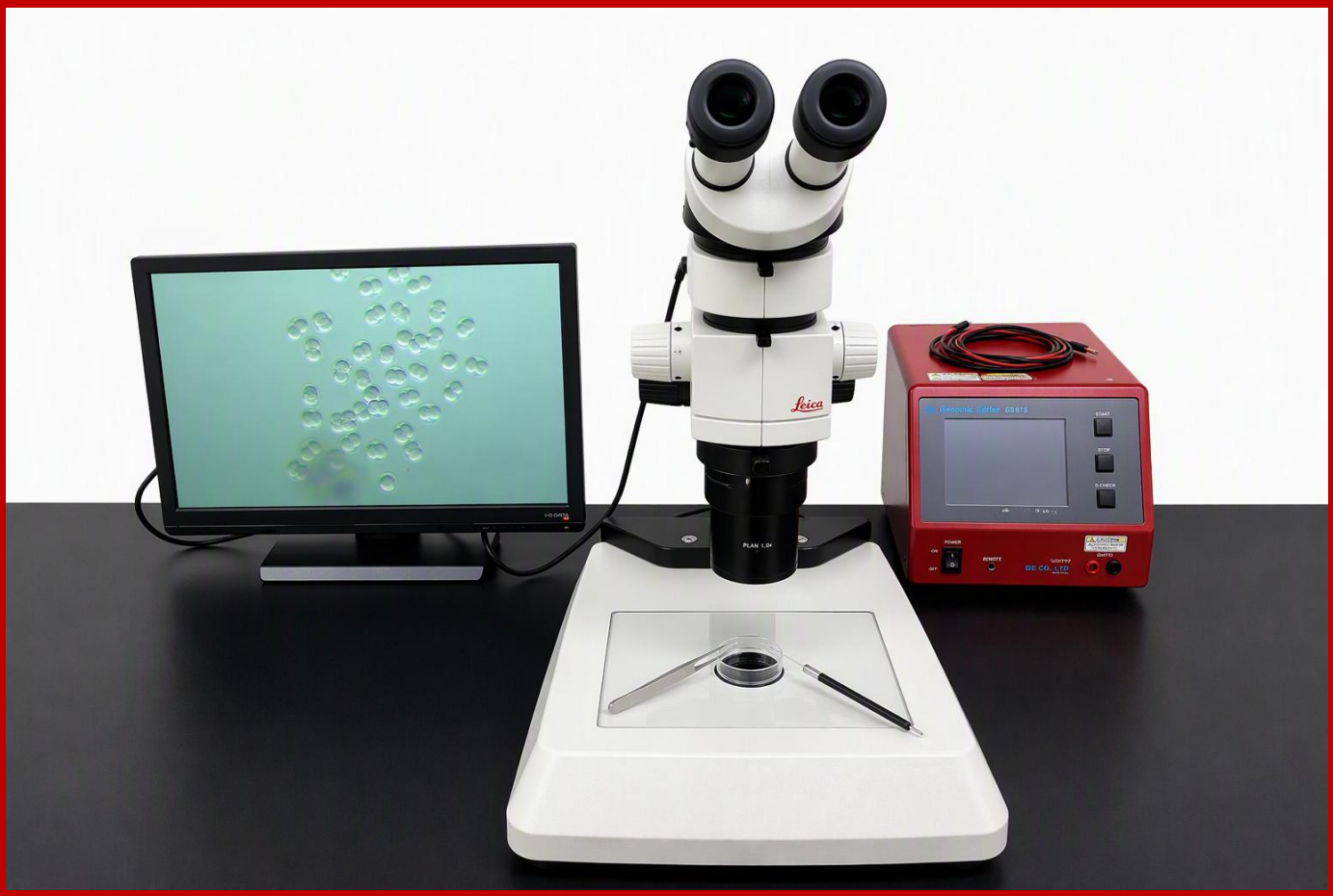
学術支援センター 医科学研究支援部門 ニュースレター 18
10. 2026

IKAGAKU Support News



Contents

医科学研究支援部門を利用する際のお願い
感染症研究支援分野より
動物実験施設より
RI実験施設より
セミナーを開催しました
教育・研究推進分野より
コラム

＼コラム／

今日の
理系あるある

目次

医科学研究支援部門を利用する際のお願い ・・・1

感染症研究支援分野より ・・・ 2

動物実験施設より ・・・ 3 ～ 4

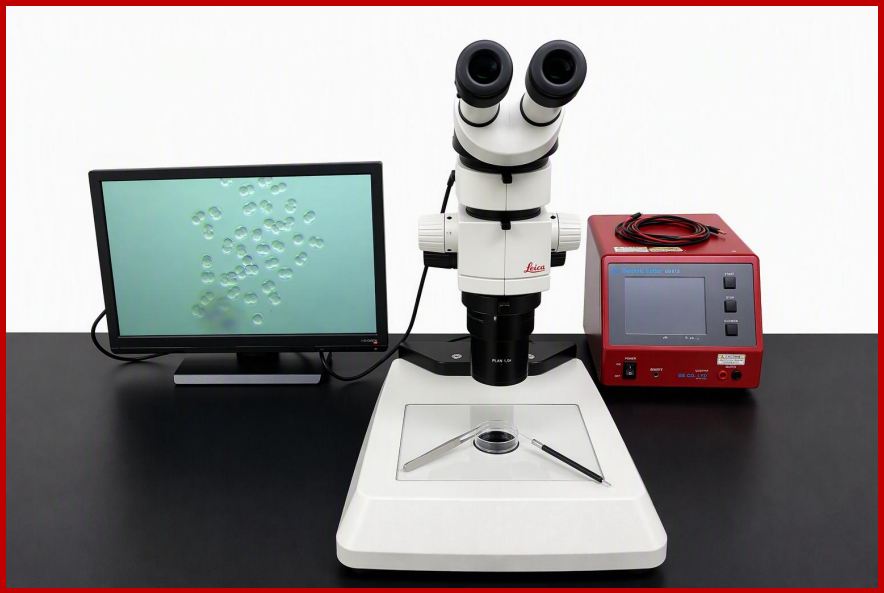
RI実験施設より ・・・ 5

セミナーを開催しました ・・・ 6 ～ 9

教育・研究推進分野より ・・・10

コラム ・・・ 11

表紙について



動物実験施設ではマウスを用いた研究を支援するため、生殖工学技術を活用したさまざまなサービスを提供しています。胚や精子の凍結保存により、貴重なマウス系統を長期間維持できるほか、凍結保存した試料から個体を再生することも可能です。近年、遺伝子改変マウスや希少系統の維持には、生殖工学技術を活用した効率的な管理が欠かせません。研究資源の維持や系統管理にお悩みの際は、ぜひ当施設の生殖工学業務をご活用ください。

医科学研究支援部門を利用する際のお願い

◆USB返却について

各機器には、データ持ち帰り用のUSBを設置しております。

USBの返却までに時間がかかる場合があり、他の利用者の方が使用できなくなることがあります。USBの数には限りがありますので、ご利用後は速やかにご返却くださいますようお願いいたします。

また、ウイルス感染防止のため、個人所有のUSBメモリのご使用はご遠慮ください。

皆様に安全かつ円滑にご利用いただくため、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

感染症研究支援分野より

◆ 大学院選択実習
「フローサイトメトリー法実習」を開催しました。

日時：令和８年７月２９日(水) ９：００～１７：００
場所：フローサイトメトリー室１
講師：愛媛県立医療技術大学　教授　山田 武司 先生
　　ベックマン・コールター株式会社　長坂 安彦 先生
内容：細胞表面マーカーの染色、リンパ球分離、細胞周期解析

　大学院生および技術職員の5名が参加しました。実際に細胞の前処理から測定までを体験し、センター設置のフローサイトメーターCytoFLEXを用いて解析を行いました。少人数で実施したため、参加者それぞれが自身で染色した細胞を測定することができました。
　参加者からは、「実際のサンプルを用いて実験できて楽しかった」「細かい作業のコツを学ぶことができた」などの感想が寄せられました。



CytoFLEXを用いたフローサイトメトリー法実習の様子

動物実験施設より（1/2）

◆モニター動物の定期モニタリングを実施致しました

　動物実験施設では年に4回のモニター動物検査を実施しており、今回9月度は年に1回の生体検査（3月度・6月度・12月度はELISAによる自家検査）となるため、各飼育室のモニター動物を実験動物中央研究所に送付し微生物検査を行いました。
結果は動物実験施設のホームページにてご閲覧いただけます。
　（URL：https://www.adres.ehime-u.ac.jp/bumon/04/bumon/14/result.html）

動物実験施設より（2/2）

◆実験動物体慰霊祭を開催しました

令和8年9月18日に、愛媛大学実験動物体慰霊祭が医学部コンコースにて執り行われました。慰霊祭には、動物実験施設の利用者である学生・教職員ら107人の関係者が参列し、参列者全員による黙祷が捧げられました。続いて、動物実験施設長の金川基教授が、実験動物の諸霊に安らかに眠っていただくよう祈念して慰霊の辞を述べました。最後に参列者全員による白菊の献花が行われ、実験動物の冥福を祈りました。



(写真)金川部門長による慰霊の辞



(写真)参列者による献花

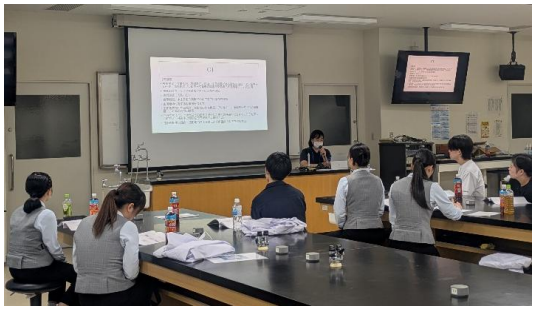
RI実験施設より

◆公開講座「第10回 看護学生のための放射線講習会」を令和8年8月20日（木）に開催しました。

今年で第10回となります公開講座「看護学生のための放射線講習会」が、令和８年8月20日(木)に開催されましたので、報告します。

本講習会は愛媛県内の看護学生を対象として、学術支援センター放射線教育支援室が主催し講義と実習、そして附属病院の施設見学をおこなう講習会となっています。今回は県下２校１５名が受講しました。

講義では放射線教育支援室室長の秋山浩一准教授、診療放射線科の高田紀子助教、看護部の橋本君代看護師長を講師として、放射線の基礎から安全管理、医療への応用、そして看護と放射線の関わりについて、勉強してもらいました。





写真：講習会の様子　(左)講義の様子　(右)病院見学の様子

講習後は、実習と附属病院の放射線関連施設見学を行いました。
病院見学では放射線科の松田恵准教授、放射線部の井上美紀看護師長、本田弘文技師に指揮していただき、放射線科の先生、看護師さん、放射線技師さんなど大変多くの方々にご協力いただき、治療、IVR部門の各施設を見学させていただきました。
通常は見ることができないリアルな現場で、それぞれの役割や看護師としての注意点などを丁寧にご説明いただきました。

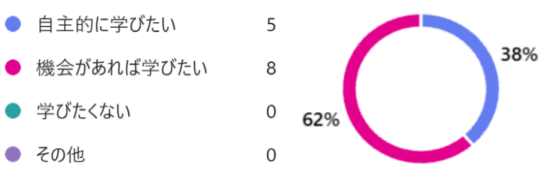
講習会終了後に行ったアンケートでは、「講義で学んだ知識と実際の医療現場を結びつけながら理解を深めることができてよかった。」、「今回の講義を受けて、放射線治療についてより具体的に理解することができました。」などの意見があり、受講者にとっても充実した講習会になったようでした。

本講習会にご協力いただいた皆様、この場を借りてお礼申し上げます。これからも放射線の安全利用と教育の普及に努めていきますので、今後とも何卒よろしくお願いいたします。

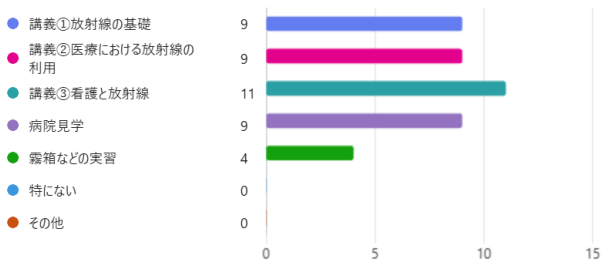
(文責：岩﨑 智之)

表：アンケート結果（13名回答）

本講習会後も放射線について、継続して学びたいですか？



本講習会で、学べてよかった内容はどれですか？複数回答可



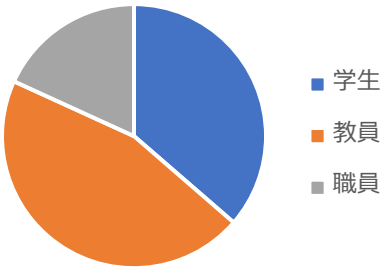
セミナー を開催しました（1/4）

『プレートリーダーを用いた細胞生存アッセイの始め方』

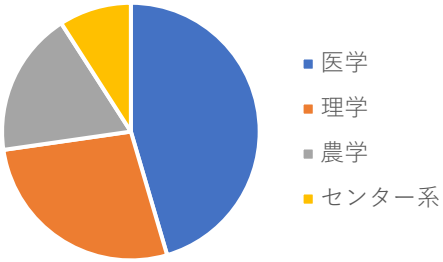
・オンラインセミナー（※オンデマンド視聴可能）
演題：プレートリーダーを用いた細胞生存アッセイの始め方
演者：ライフテクノロジーズジャパン株式会社　香取 摩耶 氏
日時：令和8年7月28日（火）12:00～12:45

【参加者アンケート結果】
申込者数：27名　アンケート回答数：11名

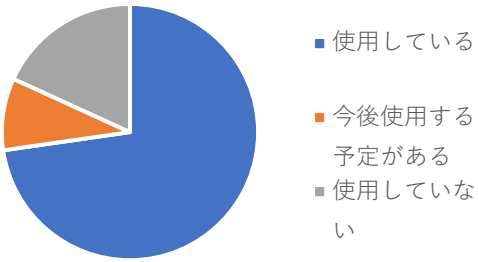
参加者の職位



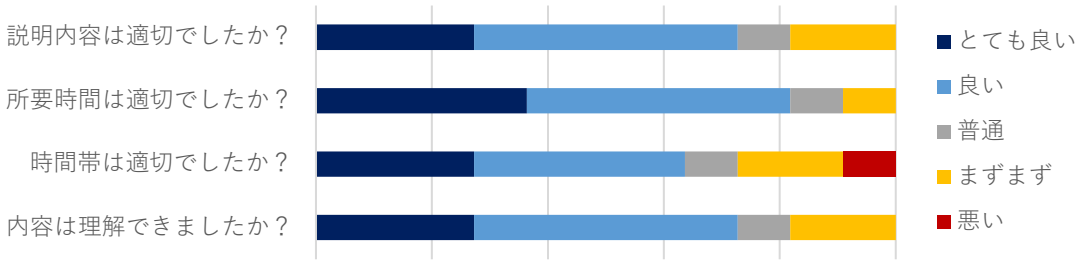
所属カテゴリー



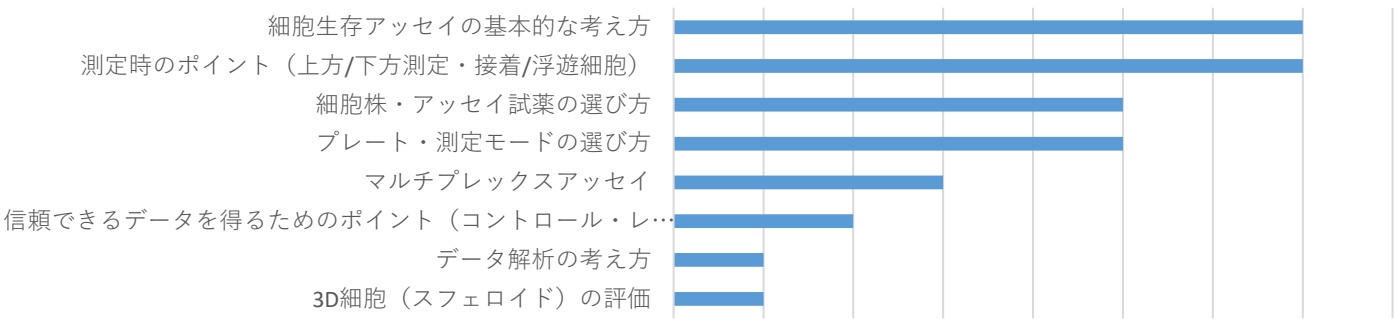
普段の実験でプレートリーダーを使用していますか



満足度調査



参考になった内容

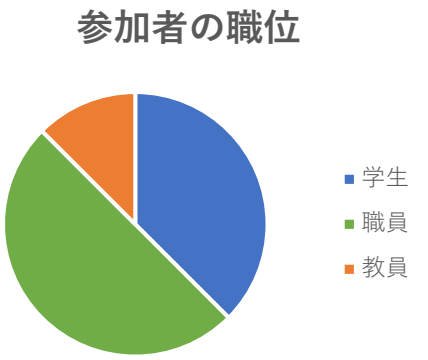


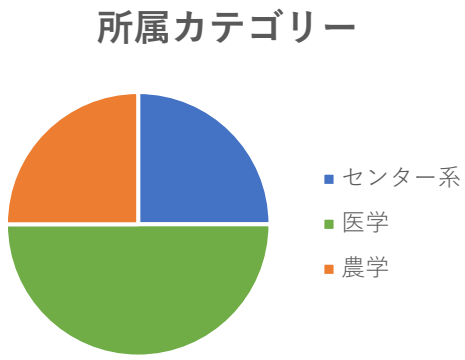
セミナー を開催しました（2/4）

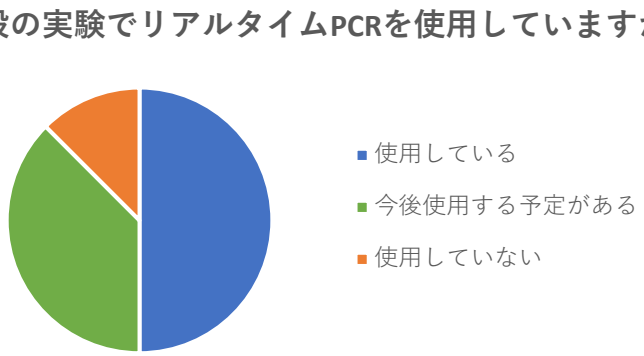
『リアルタイムPCRによる遺伝子発現解析のポイント』

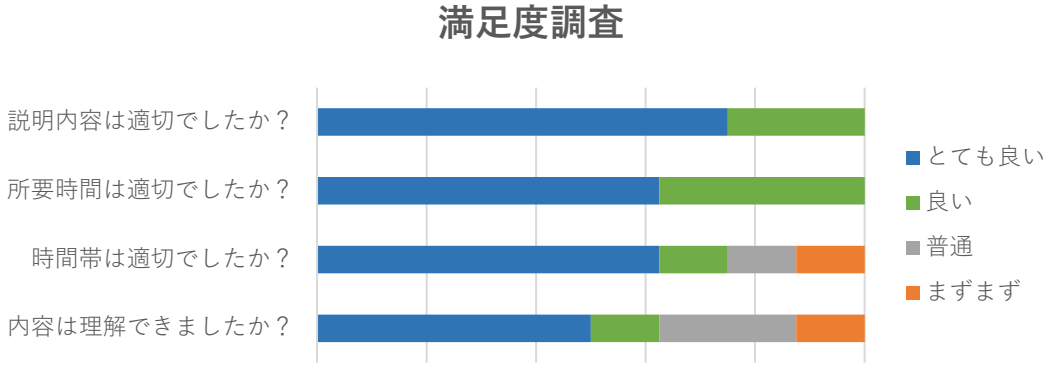
・オンラインセミナー（※オンデマンド視聴可能）
演題：リアルタイムPCRによる遺伝子発現解析のポイント
演者：サーモフィッシャーサイエンティフィック
ライフテクノロジーズジャパン株式会社
テクニカルサポート　白神 博 氏
日時：令和8年8月5日（水）12:00～13:30

【参加者アンケート結果】
申込者数：24名　アンケート回答数：8名









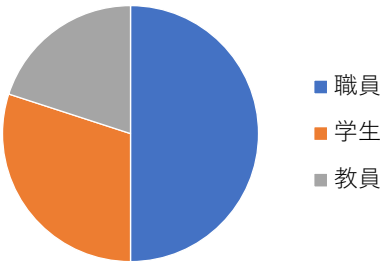
セミナー を開催しました（3/4）

『ウエスタンブロットの基本的な原理や実験法とポイント』

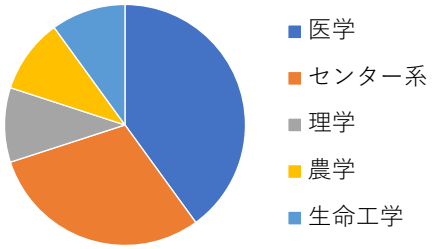
・現地＆オンラインのハイブリッドセミナー（※オンデマンド視聴可能）
演題：ウエスタンブロットの基本的な原理や実験法とポイント
演者：サーモフィッシャーサイエンティフィック
ライフテクノロジーズジャパン株式会社　牛山 正人 氏
日時：令和8年8月25日（火）15:00～16:00

【参加者アンケート結果】
申込者数：27名　アンケート回答数：10名

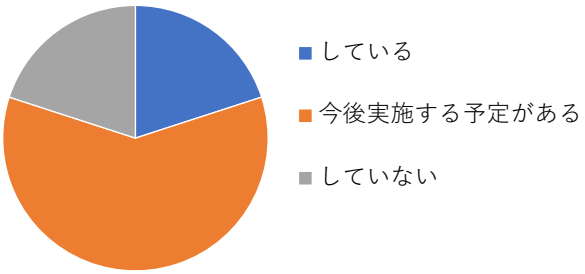
参加者の職位



所属カテゴリー



普段の実験でウエスタンブロットを実施していますか

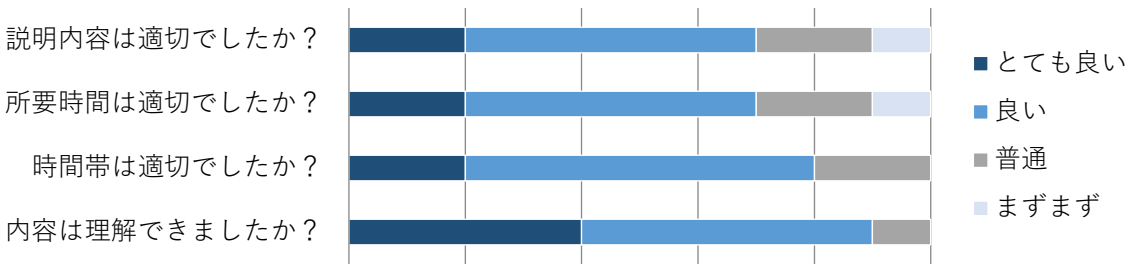


今後開催してほしいセミナー・説明会

・共同研究施設などでの実際の利用できる機器や利用方法について知りたいです。

・具体的にはないですが、今回のようなバイオ系の研究で使う手法のセミナーをやっていただけると嬉しいです。

満足度調査



セミナー を開催しました（4/4）

『ドロップレットデジタルPCRの基礎原理,
qPCRとの違いからその具体的な応用アプリケーション』

・オンラインセミナー（※オンデマンド視聴可能）
演題：ドロップレットデジタルPCRの基礎原理,
qPCRとの違いからその具体的な応用アプリケーション
演者：バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社
廣中 克典 氏
平野 光博 氏
日時：令和8年8月3日（月）17:00～18:00
申込者数：12名　アンケート回答数：1名（グラフ割愛）

『Turtle Technology社 デジタルPCRシステムのご紹介』

・オンラインセミナー（※オンデマンド視聴可能）
演題：Turtle Technology社 デジタルPCRシステムのご紹介
演者：タカラバイオ株式会社
井上 和英 氏
日時：令和8年9月16日（水）13:30～14:00
令和8年9月17日（木）10:00～10:30
（両日同内容）
（申込者管理・アンケート収集はタカラバイオ株式会社）

・オンラインセミナーの後、操作説明会・デモ相談会を実施しました

デモ機設置期間：令和8年10月16日まで
担当：バイオインフォマティクス支援分野

当部門で過去に開催したオンラインセミナーの一部は
オンデマンド配信をしています。
ご興味がある方は以下から視聴申請をお願いします。
https://www.adres.ehime-u.ac.jp/bumon/03/post-32.html

教育・研究推進分野より

◆製氷機利用について

製氷機の利用料金は、1か月一律1,200円です。
2階・4階のいずれか一方をご利用の場合も、両方をご利用の場合も料金は同額です。
また、2階・4階のそれぞれに利用簿を設置しております。利用状況の把握および適切な運営のため、ご利用の際は講座名の横に○印をご記入くださいますようお願いいたします。
お手数をおかけいたしますが、ご利用の都度利用簿の確認をお願いいたします。
何卒ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

＼コラム／

今日の理系あるある



今日の理系あるある

きっかけは

暑い日が続き、ようやく涼しくなり、秋の訪れを感じるようになりました。秋の夜長は、研究や実験にも取り組みやすい季節ではないでしょうか。

さて、研究や実験は、どのようなことがきっかけで始まるのでしょうか。皆さまにとって、「研究」とは？「実験」とは？

「失敗は成功のもと」という言葉があります。思いどおりの結果が得られなかったり、いつもと違う結果が。それをどう受け止めるかは人それぞれです。

そこに、研究や実験の面白さや新たな発見への第一歩があるのかも。

（イラスト：AI　Microsoft 365 Copilot）　　担当：山宮